



福島県郡山市立

郡山第五中学校

発行者 校長 村上文生

令和2年12月17日 第8号

～学校だより～

教育目標： 自学 共生 自立

～コロナ禍の中での学校教育を振り返って～ PART II

コロナ禍の中での学校教育を振り返って PART II では夏から秋にかけての教育活動を振り返ります。

1 夏休みが短縮



中体連大会に代わる水泳記録会

約2か月遅れて、5月25日から今年度の第1学期がスタート。遅れている授業進度を取り戻すために、今年度は異例の夏休みの短縮がありました。8月1日～19日までの19日間という短い夏休みでした。多くの生徒は「もう休みは要らないです。夏休みは短くていいです。」と漏らしていたことを思い出します。どこにも行けずに、毎日自宅にこもっていた2か月間があっただけに、生徒たちは一日一日の学校生活の楽しさをかみしめていた1学期でした。

中体連大会が中止になったので、それに代わる思い出に残る競技会が各種目で行われました。郡山市の中体連関係者のご努力に感謝します。

2 福島県合唱コンクール開催

8月30日、福島県合唱コンクール福島県大会が、けんしん郡山文化センターで行われました。県の合唱連盟のご努力下、他県ではできなかった合唱コンクールが本県では開催され、本校は金賞を受賞しました。翌日、合唱部の3年生が校長室に来て、「やり切りました。満足です。校長先生ありがとうございました。」とあいさつした彼らの顔は、達成感や満足感がみなぎっていたことを今でも鮮明に記憶しています。中学校を卒業してからも音楽を愛好する人であってほしいと思います。

3 3年生修学旅行、2年生自然体験活動、1年生学習旅行実施

コロナ禍で、修学旅行や学習旅行などの旅行的行事については、いつ、どのように実施するか、校内で何度も話し合いを持ちました。その結果、3年生は9月9日～10日の1泊2日で栃木県、1・2年生は9月10日に、裏磐梯で自然体験活動（2年生）、会津若松への学習旅行（1年生）に出かけ、有意義な時間を過ごし、とても良い思い出をつくることができました。

生徒たちが楽しみにしていた修学旅行等が実施できて本当に良かったです。保護者の皆様はもとより、旅行業者の方々、旅行先でお世話になったすべての人のご支援に心から感謝申し上げます。



那須ハイランドパーク

4 郡山市中学校駅伝大会開催



力走する小林君（3年）

8月27日に中学校駅伝競走大会が開催されました。以下の選手が頑張りました。

<男子>

1区 小林（3年）、2区 佐藤（3年）、3区 内海（3年）
4区 岡田（2年）、5区 後藤（2年） 6区 小林（1年）

<女子>

1区 山口（3年）、2区 真部（3年）、3区 二瓶（2年）
4区 河野（1年）、5区 黒田（3年）

苦しい練習に耐え、よく頑張りました。心から拍手を贈ります。

<大切なお知らせ>

市内でも新型コロナウイルス感染症の感染者が増えています。職場や学校等でPCR検査を受ける機会が出てくると思います。年末年始において、お子様やご家族で新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された際やご家族の中でPCR検査を受けた方が出た際には、マチコミのシステムを活用して学校に連絡をいただくとありがたいです。早急に感染予防対策が講じることが出来ますのでご協力をお願いします。マチコミでの連絡方法は、すでに生徒に配付してある「冬休み生活心得」をご覧ください。